

第 13 回研究会 報告

○日時：2013 年 2 月 13 日（水）

○参加者：弓野先生，塩田先生，山本さん，柴崎さん，山口さん，酒井（報告者）

○報告：

今回の研究会では，小学校社会科における創造性の質問内容の検討を行った。以下に検討を行った内容を挙げる。

次回は，再度算数の創造性に関する質問の検討を行う。その後は，現場の先生の意見を聞きつつ，検討を行っていく。

○第 13 回創造性研究会メモ

◇小学校社会科における創造性

- ・ある一定の条件下の中で，本人がどのような手段を取るかということを考える。
(例えば，農業経営においてダムが建てられた場合にどうするかなど)
- ・研究者の立場の視点を持たせる。
- ・社会の複雑な関係性を概念地図で書かせる。
- ・日本では縦のつながりは表すことはできる。→横とのつながりをさせるための問いを行う。
- ・2つの距離の遠い概念を結ぶ考え方を行わせる。

例) 焼津における水産の取れ高から，クラスを食堂に見立てて班ごとにメニューを考える。

- ・ある一つの現実課題の問題の解決を行わせることが重要である。
- ・あらかじめいくつかのキーワードを挙げ，そのキーワードをいかにつなげるかということを導入部分で行う。